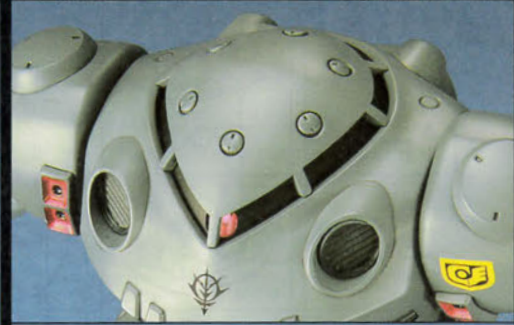


VICE CLAW/BEAM CANNON バイス・クロウ/ビーム・キャノン **DETAIL** 各部ディテール

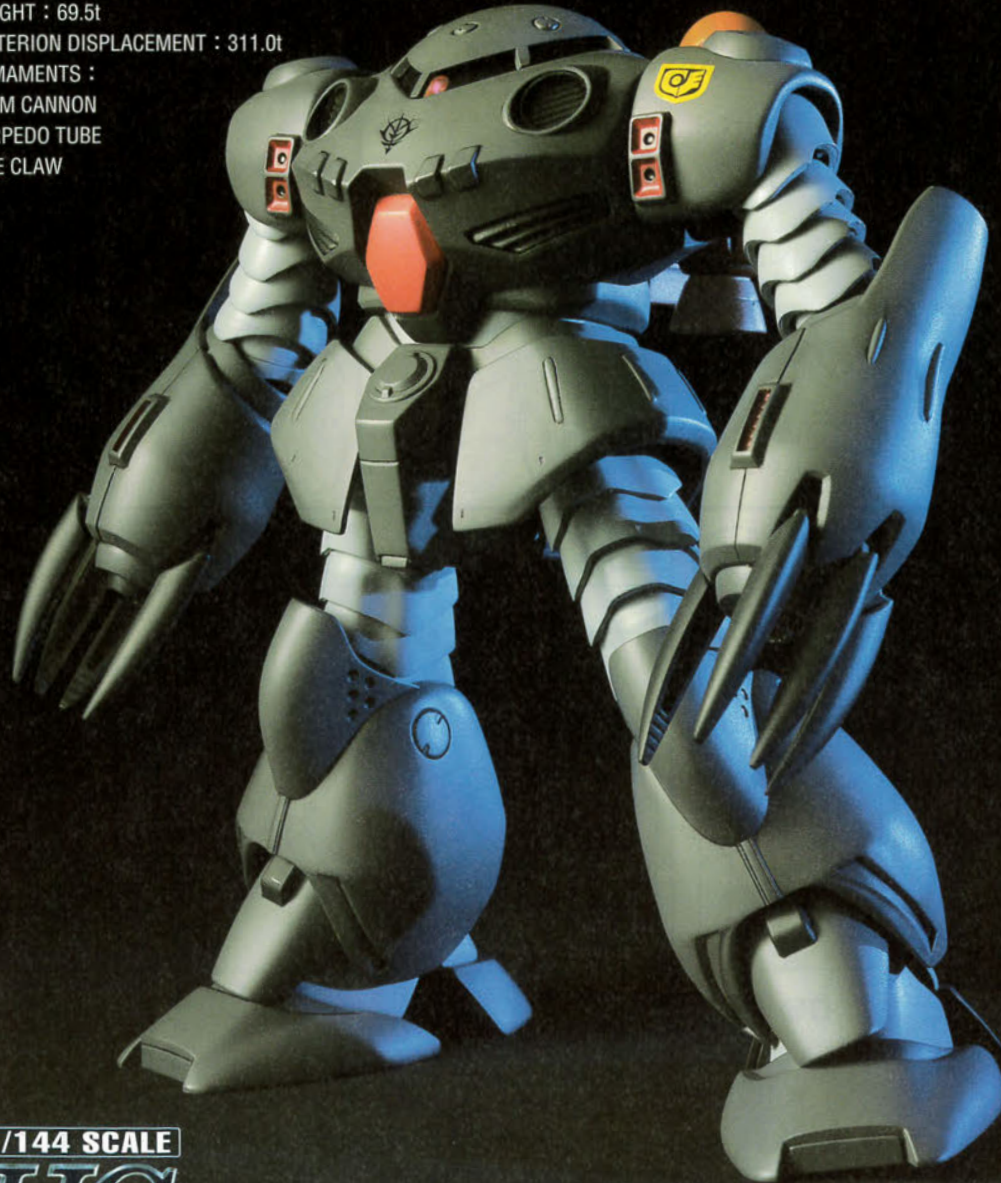


MSM-07E 'Z'GOK EXPERIMENT'

PRINCIPALITY OF ZEON EXPERIMENTAL AMPHIBIOUS MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : MSM-07E
 TOTAL HEIGHT : 18.4m
 WEIGHT : 69.5t
 CRITERION DISPLACEMENT : 311.0t
 ARMAMENTS :
 BEAM CANNON
 TORPEDO TUBE
 VICE CLAW



CRUISING MODE 巡航形態 **REAR VIEW** リアビュー



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。 ●このキットを、よりリアルに塗装したい方は、(株)GSIクレオスより発売のガンダムカラー(HG「ズゴックE」用)をお使いください。
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。 ●ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお控えください。

●本体等： グレー (100%) ※または、ガンダムカラー グレー-23	●蛇腹部： 明灰白色 (100%) ※または、ガンダムカラー ホワイト4	●バイス・クロウ等： ネービーブルー (100%)	●ジェットバック等： オレンジ (90%) +ホワイト (10%) ※または、ガンダムカラー イエロー5	●コクピットハッチ等： モンザレッド (100%)
---	---	------------------------------	--	------------------------------

1/144 SCALE
HG
 UNIVERSALCENTURY
 BANDAI 2003 MADE IN JAPAN

●写真の完成品は、塗装してあります。

0120464



MSM-07E "Z'GOK EXPERIMENT"

一年戦争末期、公国軍はMSが抱える種々の問題を解消すべく、統合整備計画を実施した。それは水陸両用MSにも及び、部品の共通化、簡略化による大幅なコストダウンや操縦性の改善などが図られた。かくして誕生したMSM-07E ズゴックEは、いわば「ズゴック」が母体としていた本来のスペックをほぼ達成した機体であるといえる。例えばゴッグが、この計画を経ることで、そのシルエットまで変えてしまったのに対し、ズゴックはショルダーアーマーの追加や足部の変形など、細部に多少の設計変更が施されているものの、ほぼそのままの形で作られていることを見ても明らかだろう。ジェネレーター出力などは、先行するズゴックとほぼ同等ながら、主推進器である熱核水流ジェットの脚部への一元化など、内部構造が整理、効率化されたことで、陸上行動用スラスターの増設なども可能となり、陸戦における格闘時のレスポンスや機動性が改善されている。さらに水中航行時は腕部、脚部の収納による整流効果の向上により、航行速度も向上している。ちなみに、機体名称の末尾に付けられたEは「EXPERIMENT」を意味していると言われ、本機をおくまで実験用、あるいは試験用とする説もある。実際、参戦記録も少ないため、量産されなかったか、あるいはごく少数のみが量産されたと言われているが、ある資料には北米各沿岸、南アフリカ、印度亜大陸沿岸、豪州南岸などが調達先として記載されており、実際の配備状況や生産数などの詳細は不明である。



魚雷発射管
頭部上面に6門装備され、魚雷を発射する。

ショルダーアーマー

水中航行時には腕部のフェアリングとして、戦闘時にはフレキシブル・アームなどの装甲として機能するほか、機動用のサブスラスターも装備する。

フレキシブル・アーム

航行時は肩から肘までが収納して水流抵抗を軽減する。

コクピット

第2期生産型のMS用に規格化されたコクピットコンポーネントが採用されている。

バイス・クロウ

公国軍の水陸両用MSの多くに採用されているアイアンクロウは「つかむ」ことが可能な準マニピュレーターとして機能するものも多く、格闘への対応も可能であることから「コンパクト・クロウ」あるいは「バイス（VICE=万力・つかむ）・クロウ」とも呼ばれる。

コントラクティブル・レッグ

航行時は腰から膝までが収納して水流抵抗を軽減する。

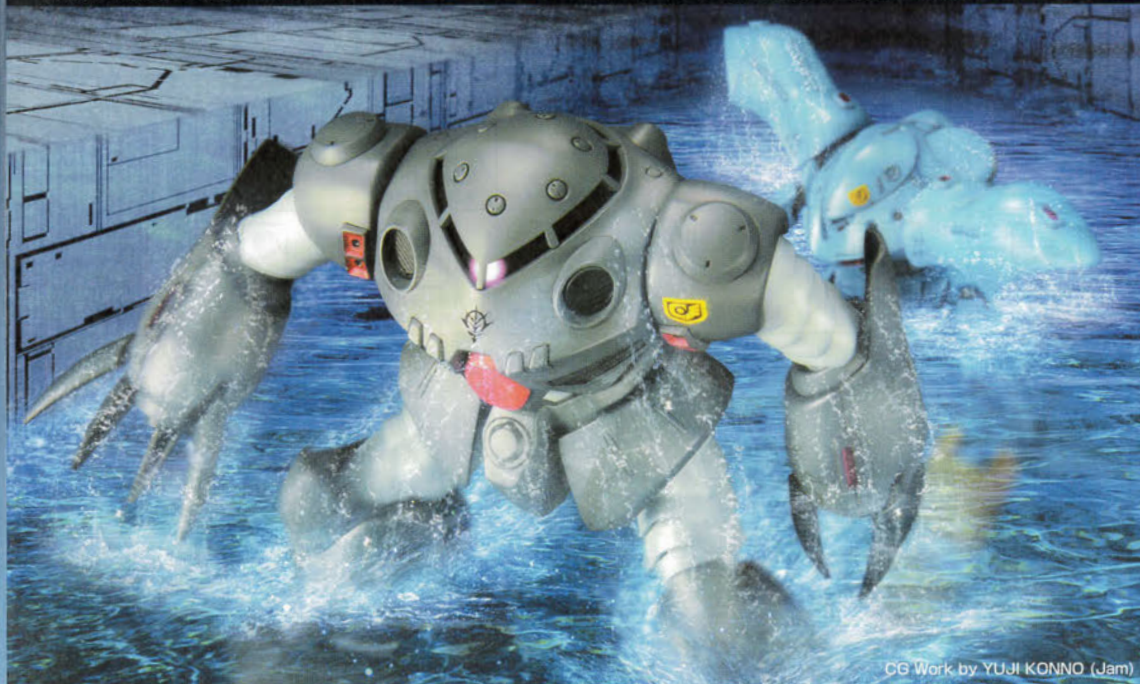
水中ジェットバック

背部に装備される脱着式のブースターバック。ジェットバックと呼ばれるが、実際には化学燃料式のロケットブースター。背部のスラスターと併用することで、地表面での「滑走」や「飛翔」が可能なほどの推力を持つ。例えば、上陸地点が数十mの断崖絶壁でも垂直方向から上陸できる。



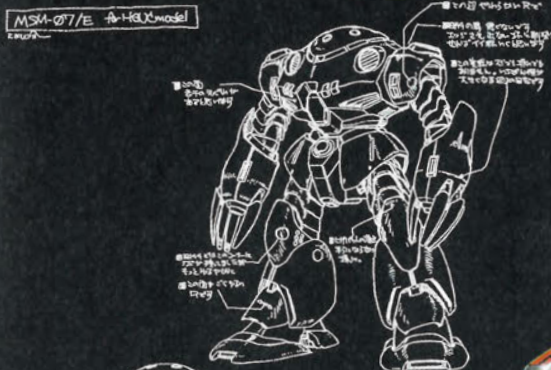
MSM-07E ズゴックE

MSM-07E ズゴックEは、OVAシリーズ「機動戦士ガンダム0080 ポケットの中の戦争」に登場した試験型水陸両用MSである。U.C.0079年12月9日、公国軍の特務部隊「サイクロプス隊」が連邦軍の北極基地を急襲した。5海里ほど沖の母艦から出撃した1機のズゴックEと3機のハイゴッグは、基地の手前で二手に分かれ、「連邦軍の新兵器」を捜索。ミーシャとガルシアのハイゴッグは、輸送機と格納庫を狙って氷原を疾走、正面から基地を強襲する。ズゴックEを駆る隊長のシュタイナーは、ハイゴッグのアンディとともに海面下の秘密ドックから基地内に侵入。リフトを先行したアンディは、まさに今飛び立んとするシャトルを発見。相討ち覚悟で突撃を敢行するが、ジムの厚い弾幕をその身に浴びてしまう。はたして、駆けつけたシュタイナーの眼前でアンディ機は倒され、目的の「ブツ」を載せたシャトルは宇宙へと飛び去ってしまった！ 戦いが終わり、静寂だけが支配する連邦軍基地の残骸の中、アンディを悼むシュタイナーの幽霊が氷原に虚しく響く……。



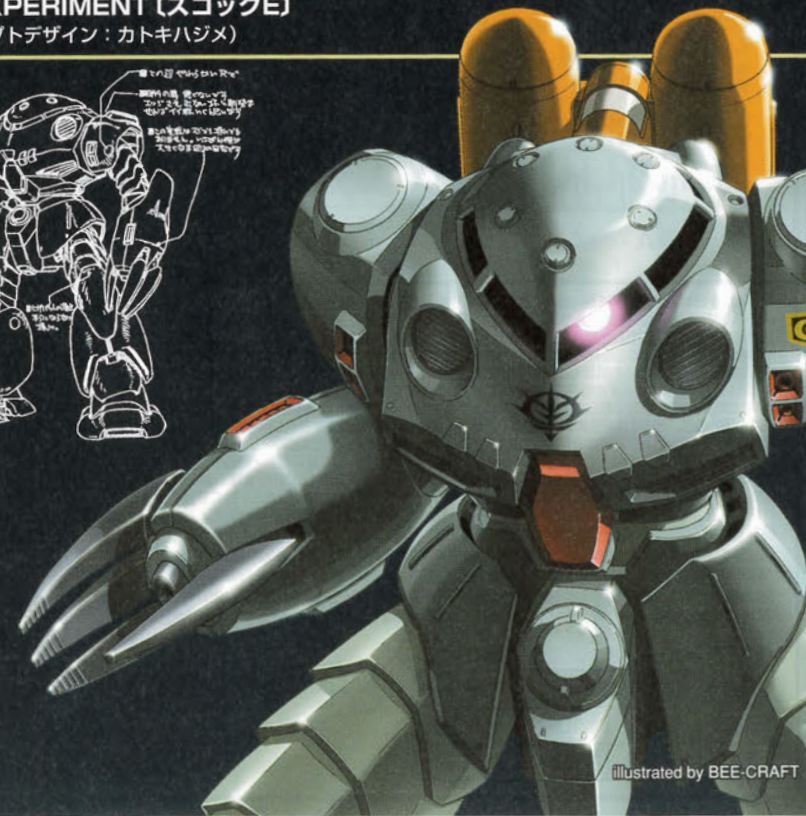
CG Work by YUJI KONNO (Jam)

MSM-07E Z'GOK EXPERIMENT (ズゴックE) デザインワークス(コンセプトデザイン: カトキハジメ)



ビーム・キャノン

エネルギーCAPによる内蔵型のビーム・ライフルとも言える武装。連射が可能であるため、近接戦闘においても威力を発揮する。ビーム・カノンとも呼ばれる。



illustrated by BEE-CRAFT

警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

(組み立てる時の注意) ●組み立てる前に説明書をよく読みましょう。●部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。●塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。●ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

注意 (ちゅうい)

- 緑部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。



・接着をするところ



・シールの番号



・デカールの番号



・反対側に取り付けるパーツ



・両側に同じパーツを取り付ける



・向きに注意して取り付ける



・ビスの締めすぎに注意



・切り取る場所



・部品を数値の個数作ります



・先に組み立てます



・後に組み立てます



・数値に合わせて回転させます



・どちらかを選んで取り付ける

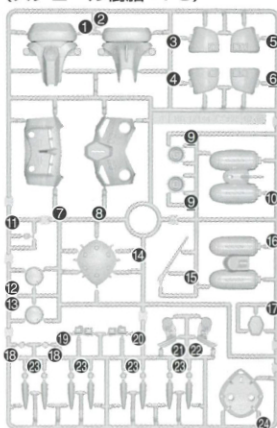


・反対側も同じように動かします

パーツリスト

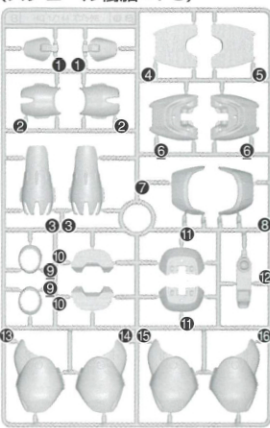
Aパーツ

(スチロール樹脂: PS)

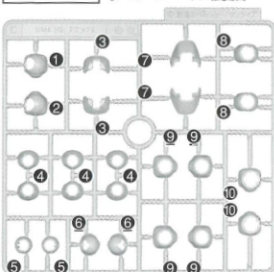


Bパーツ

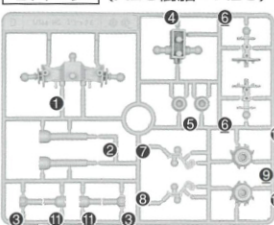
(スチロール樹脂: PS)



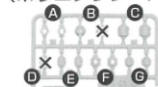
Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



Dパーツ (ABS樹脂: ABS)

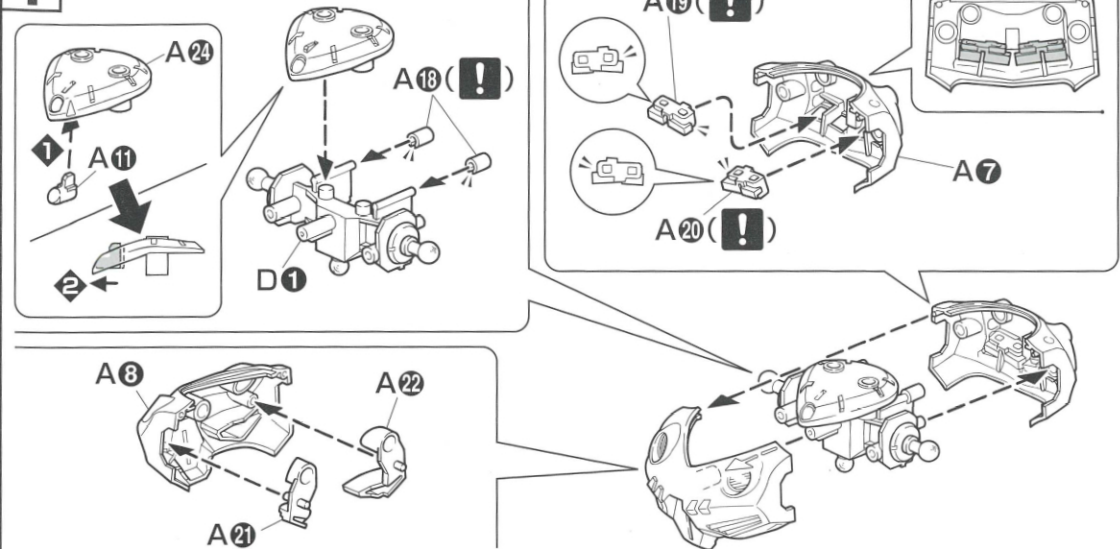


(PC-123)
(ポリエチレン: PE)

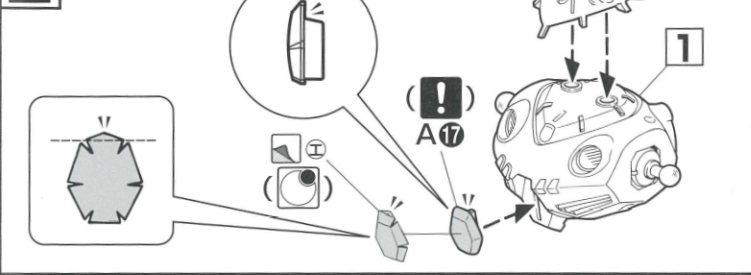


●シール……………1

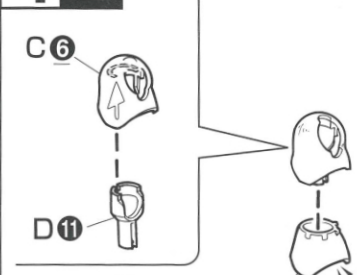
1



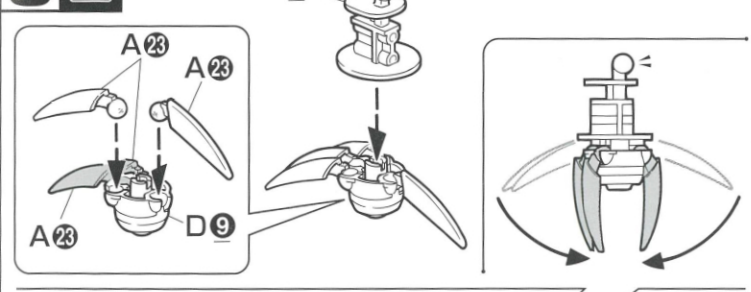
2



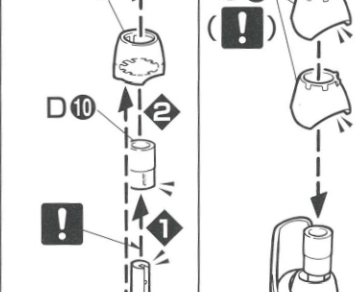
4



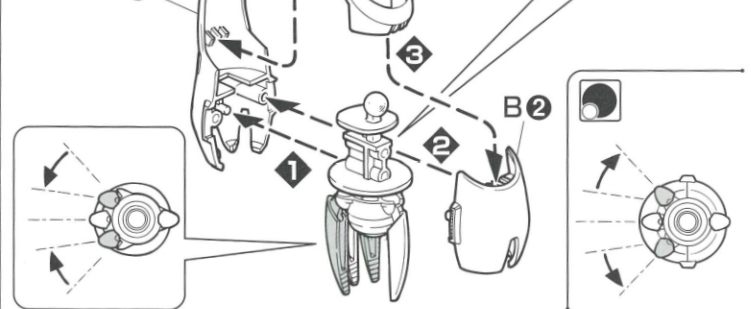
3



4



3



3

